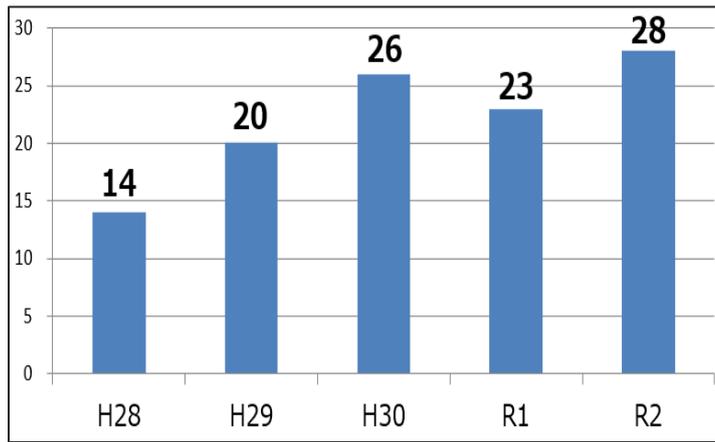
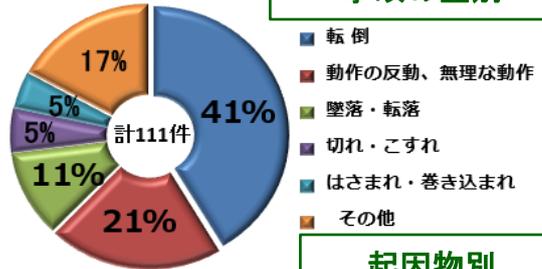


社会福祉施設における災害発生状況の動向

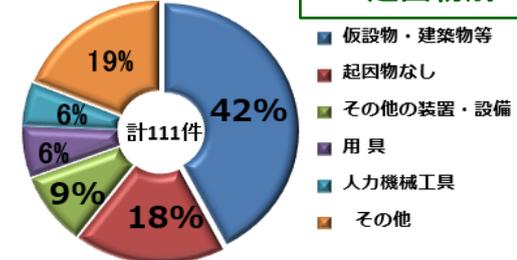
(飯塚労働基準監督署)



事故の型別



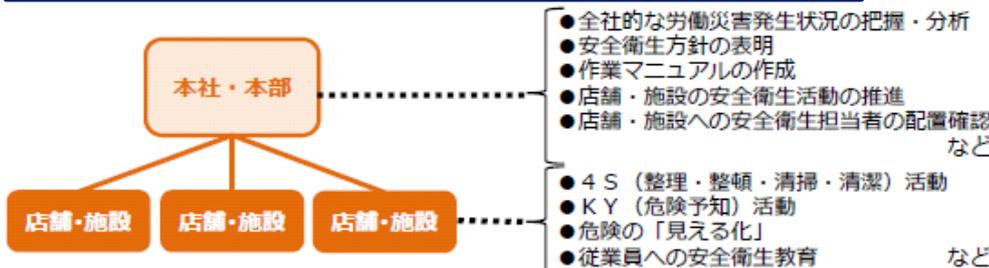
起因物別



職場における新型コロナウイルス感染症対策

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 体調がすぐれない人が気兼ねなく休めるルールを定め、実行できる雰囲気を作っています。 | <input type="checkbox"/> 休憩所、更衣室などの“場の切り替わり”や、飲食の場など「感染リスクが高まる『5つの場面』」での対策・呼びかけを行っています。 |
| <input type="checkbox"/> 職員間の距離確保、定期的な換気、仕切り、マスク徹底など、密にならない工夫を行っています。 | <input type="checkbox"/> 手洗いや手指消毒、咳エチケット、複数人が触る箇所の消毒など、感染防止のための基本的な対策を行っています。 |

安全で安心な店舗・施設づくり推進運動



策定例

安全衛生方針

当社は、「『従業員の安全』は『お客様の安全』の礎である」との理念に基づき、安全衛生の基本方針を以下のとおり定め、経営者、従業員一丸となって労働災害防止活動の推進に努めます。

安全衛生の基本方針

- 安全衛生活動の推進を可能とするための組織体制の整備、責任の所在の明確化を図る
- 労使のコミュニケーションにより、現場の実態に即した合理的な対策を講じる
- すべての社員、パート、アルバイトに安全衛生確保に必要な十分な教育・訓練を実施する
- 上記の実行に当たっては適切な経営資源を投入し、効果的な改善を継続的に実施する

エイジフレンドリーガイドライン (高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン)

STOP! 転倒災害プロジェクト

- 危険箇所には表示して注意を促す
- 通路に物を置かない、整理・整頓をする
- 階段の昇降はゆっくりを心がける
- 滑りにくい靴底の履物を着用する



職場のあんぜんサイト
転倒・腰痛防止用
視聴覚教材



「見える」安全活動



平行移乗する際の注意事項

- 荷もたれは倒したままで移乗を行う (刀チツと目がするまで倒す)
- × 荷もたれを起こしたまま移乗しない



介護・看護の現場における腰痛のリスクの回避・低減措置の検討及び実施



- (1) 作業の管理 不自然な姿勢を回避・改善
- (2) 作業環境の管理
- (3) 健康管理 腰痛健診、腰痛予防体操
- (4) 労働衛生教育

